

万一のとき

6

●発炎筒の使いかた	264
●路上で故障したときは	265
●けん引するときは	266
他車にけん引してもらうとき	266
後ろ側のフックについて	268
●オーバーヒートしたときは	269
●バッテリーがあがったときは	270
●ヒューズを点検・交換するときは	273
●電球（バルブ）を交換するときは	275
●工具・ジャッキについて	286
格納場所	286
ジャッキアップのしかた	287
●パンクしたときは	290
タイヤ応急修理のしかた	290
●事故がおきたときは	295

目次

△警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車と
の上手な
つきあい

万一のとき

サービスデータ

さくいん

発炎筒の使いかた

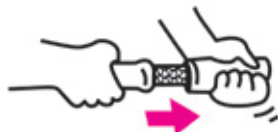
故障や事故などで緊急停車したとき、周囲に危険を知らせるために使います。

- ①助手席足元部のホルダーから発炎筒を外します。



TSG0027Z

- ②本体を回しながらケースから引き抜きます。



TSC0694Z

- ③点火部をケースのすり薬でこすって点火します。



TCA0159Z

警告

- お子さまには触らせないでください。いたずらなどで発火するおそれがあり危険です。
- 可燃物の近くで使わないでください。引火する危険があります。
- 点火は必ず車外で行い、点火後は顔や身体に近づけないでください。やけどをする危険があります。
- トンネル内では使わないでください。煙で視界が悪くなり、他車の走行の妨げとなり事故をまねくおそれがあります。このときは非常点滅表示灯を使ってください。

知識

- 点火後は約5分間燃え続けます。発炎筒に記載してある使用方法、注意をあらかじめ確認しておいてください。
- 発炎筒には有効期限があります。期限が切れる前に日産販売会社でお買い求めください。

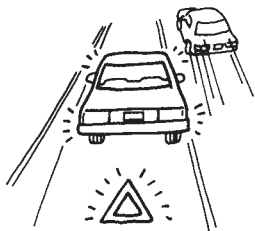
路上で故障したときは

必ず安全な場所に車を退避させ、非常点滅表示灯などで後続車に危険を知らせてください。

安全な場所に退避できないときは、発炎筒（OP.264）で後続車に危険を知らせてください。

■路上で故障したとき

- ①車を路肩などに止め、非常点滅表示灯を点滅させます。
- ②高速道路や自動車専用道路では、車の後方に停止表示板又は停止表示灯を置きます。

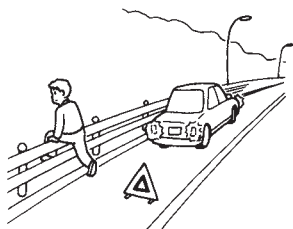


TCA0160Z

知識

- 高速道路や自動車専用道路では、停止表示板（停止表示灯）の表示が法律で義務づけられています。

- ③全員車から降り、ガードレールの外など安全な場所に、すみやかに避難してください。



TCA0161Z

- ④安全を確保後、救援を頼みます。

■エンストしたとき

- ①あわてずエンジンをかけ直してみます。
- ②エンジンがかからないときは、付近の人に救援を求めて、車を押ししてもらい、安全な場所に移動してください。このときオートマチック車はセレクトレバーをNに、マニュアル車はシフトレバーをNにしてください。



TSC1843Z

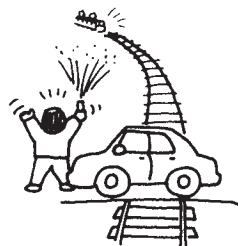
- ③安全な場所に移動後、救援を頼みます。

注意

- エンジンが止まると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作力が重くなりますので注意してください。

■踏み切りで出られないとき

- ①ただちに踏み切りの非常ボタンを押してください。
- ②発炎筒で一刻も早く列車に知らせてください。



TCA0163Z

けん引するときは

車が動かなかったり、異常な音がするときは、けん引せずに日産販売会社へご連絡ください。

けん引が必要なときは、できるだけ日産販売会社、又は専門業者に依頼してください。

🔍JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

他車にけん引してもらうとき

⚠️ 警告

- 電源ポジションがLOCKでバッテリーがあがると、ステアリングロックの解除ができなくなるため、このままの状態でけん引しないでください。けん引するときは救援車のバッテリーとつなぎ、電源ポジションをAcc又はONにしてハンドル操作ができる状態で行ってください。また、けん引中は電源ポジションをLOCKにしないでください。ハンドル操作ができなくなり危険です。

⚠️ 注意

- エンジンが停止していると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が動かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作力が重くなりますので注意してください。
- 長い下り坂では、ブレーキが過熱して効かなくなり、事故につながるおそれがあります。このような場所でけん引するときは、レッカー車で引いてもらってください。
- 4WD車はトレーラーに車載するか、4輪接地の状態でけん引してもらってください。2輪を上げた状態でけん引すると、上げた車輪が回転して、思わぬ事故や故障につながるおそれがあります。
- VDC付車の前輪を上げてけん引するときは、電源ポジションをONにしないでください。VDCが作動しブレーキがかかることがあります。

🚗 アドバイス

- オートマチック車をけん引してもらうときは、速度30km/h以下、距離30km以内にしてください。高速走行や長距離走行をすると、トランスミッションが破損することがあります。できるだけレッカー車、又はトレーラーを依頼してください。
- けん引ロープはできるだけソフトロープを使い、バンパーに傷をつけないように注意してください。

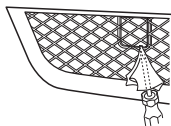
- ①マイナスドライバーのような先の細いお手持ちの工具を差し込み、カバーを外します。

セダン



ZCE0397

クーペ



ZCE0556

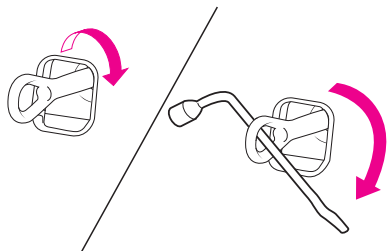
※車種により、形状が異なります。

アドバイス

- 工具に布などを当てながら外してください。傷をつけるおそれがあります。

- ②けん引フックをホイールナットレンチを用いて確実に取り付けます。

🔧工具…P.286



ZCE0028

- ③自車及び他車のけん引フックにロープを掛けます。

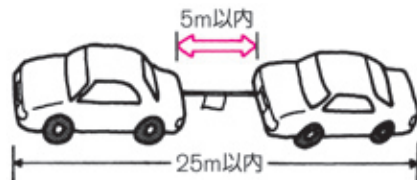
⚠️ 注意

- 指定以外のフックは絶対に使わないでください。フック部が破損するおそれがあります。

🚗 アドバイス

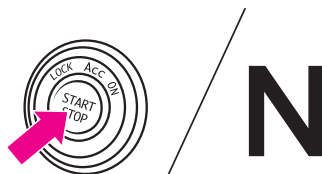
- ロープを掛けるときは、できるだけ同じ側で水平になるように掛けてください。

- ④ロープ中央に30cm×30cm以上の白い布を必ず付けます。



TSC1844Z

- ⑤エンジンをかけられるときはエンジンをかけ、オートマチック車はセレクトレバーをNに、マニュアル車はシフトレバーをNにします。



ZCE0351

- ⑥パーキングブレーキを解除します。

- ⑦けん引中はロープをたるませないように、前の車の制動灯に注意してください。



TSA5604Z

- ※使い終わったら、けん引フックを取り付けた逆の手順で取り外します。

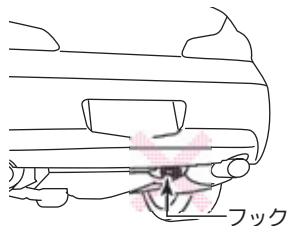
後ろ側のフックについて

後ろ側のフックは船舶輸送時の固定専用です。

けん引やトレーラー輸送時などの固定には絶対に使わないでください。

この車で他車をけん引することはできません。

セダン



ESG0400Z

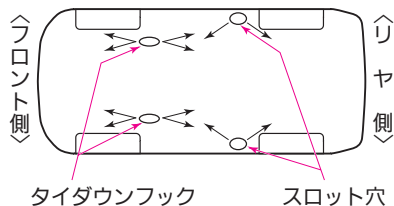
クーペ



ESH0768Z

アドバイス

- トレーラーなどで輸送するときは、車両下側のスロット穴とタイダウンフックを使い固定してください。



ESG0401Z

オーバーヒートしたときは

次のようなときは、オーバーヒートです。

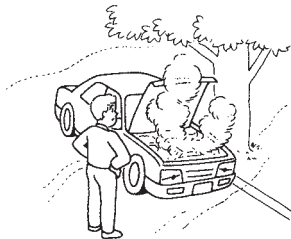
- 水温計 (P.90) の針がオーバーヒートの範囲を示したとき。
- エンジンルームのすき間から蒸気が出ているとき。

警告

- エンジンルーム内は高温になっているため、エンジンフードを開けるときは十分に注意してください。やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
- エンジンが十分に冷えていないときは、ラジエーターやリザーバータンクのキャップを外さないでください。蒸気や熱湯が噴き出し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。

処置のしかた

- ①ただちに安全な場所に停車します。
- ②エンジンをかけたままエンジンフードを開け、風通しをよくしてエンジンを冷やします。
万一、冷却ファンが回っていないときは、ただちにエンジンを止め、自然冷却してください。

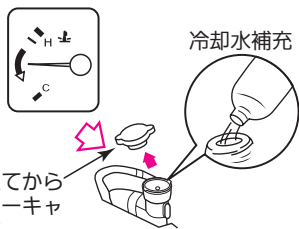


TCA0166Z

警告

- 蒸気が出ているときは、エンジンフードを開けないでください。やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
エンジンを止め蒸気が出なくなるまで待ち、エンジンフードを開けてください。

- ③水温計の針が下がってきたら、エンジンを止めしばらく待ちます。
エンジンが十分に冷えてから冷却水の量、ホースなどからの水漏れを点検してください。



十分に冷えてからラジエーターキャップを外す

冷却水補充

TSG0025Z

- ④冷却水が不足しているときは、ラジエーターとリザーバータンクに冷却水を補充してください。
・補充後は、しっかりキャップを閉めてください。
●ラジエーター、リザーバータンク位置…P.302
●サービスデータ (冷却水) …P.299

アドバイス

- 応急的に水だけを補充したときは、できるだけ早くエンジンクーラントを交換してください。
- ⑤走行中、再度水温計の針がオーバーヒートの範囲を示したときは、①～④の作業を繰り返し行ってください。
 - ⑥早めに日産販売会社で点検を受けてください。

バッテリーがあがったときは

次のようなときは、バッテリーあがりです。

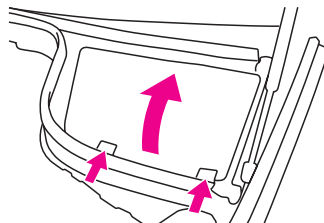
- スターターが回らないか、回っても回転が弱くエンジンがかからないとき。
- ライトがいつもより極端に暗いとき。
- ホーンの音が小さい。又は鳴らないとき。

■処置のしかた

12V（ボルト）バッテリー仕様の救援車を依頼し、ブースターケーブル（別売り）をつなぎ始動してください。

- ①電源ポジションをOFF又はLOCKにします。

- ②バッテリーカバーは、ノブをつまんで外します。



ESG0402Z

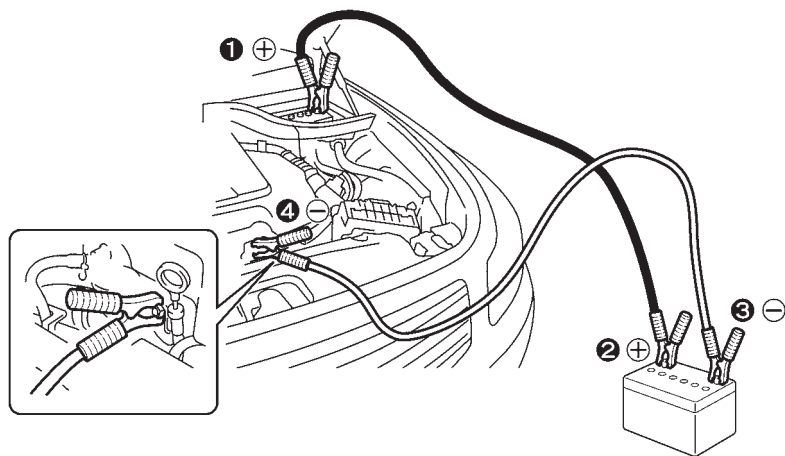
- ③ブースターケーブルを次の順番でつなぎます。

1本目

- ①自車（あがった）バッテリーの⊕端子
②救援車（正常な）バッテリーの⊕端子

2本目

- ③救援車（正常な）バッテリーの⊖端子
④自車のエンジン本体（バッテリーから離れたボルトなど）



ESG0403Z

※イラストは、VQ37VHRエンジン搭載車です。

警告

- ブースターケーブルをつなぐときは、以下のことを必ずお守りください。火花が発生し、バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
 - ・ ブースターケーブルを正しい順番と位置でつなぐ。
 - ・ ブースターケーブルを自転車バッテリーの⊖端子に直接つながない。
 - ・ ブースターケーブルの⊕端子と⊖端子を接触させない。

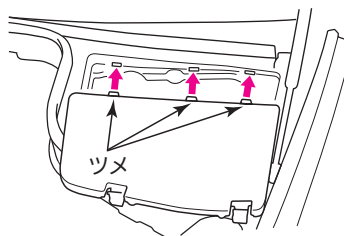
- ④ 救援車のエンジンを始動し、エンジン回転数を少し高めにします。
- ⑤ 自転車のエンジンをかけます。
 - ・ エンジンをかけるときは、ヘッドランプやエアコンなどはOFFにしてください。
 - ・ エンジンが始動しても、しばらくエアコンやオーディオを使わないでください。

アドバイス

- エンジンが始動できない場合には、一旦電源ポジションをOFFにして、10秒以上待ってから再始動してください。

- ⑥ ブースターケーブルをつないだときと逆の順番で外します。

- ⑦ バッテリーカバーを取り付けます。



ESG0404Z

- ⑧ 早めに日産販売会社で点検を受けてください。

警告

- バッテリーを充電するときは換気を十分に行い、火気は近づけないでください。バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。
- バッテリー液は希硫酸です。目や皮膚に付着すると、失明や炎症など重大な傷害につながるおそれがあります。万一、付着したときは、すぐに多量の水で洗浄し、飲み込んだときは多量の水を飲んで応急処置をしたあと、医師の診療を受けてください。

 **注意**

- ブースターケーブルのワニグチクリップは、車体に触れたり、他のワニグチクリップと接触しないように注意してください。
- ブースターケーブルは、エンジン始動時の振動で外れたりしないように、確実につないでください。
- ブースターケーブルをつなぐときや外すときは、冷却ファンやベルトに巻き込まないように注意してください。

 **アドバイス**

- 押しがけでの始動はできません。
- バッテリーはお客さまの車に適合した日産純正部品をおすすめします。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。
- バッテリーがあがるとステアリングロックの解除が行えず、電源ポジションが切り替わらなくなります。すみやかにバッテリーを充電してください。
- クーペはドアの開閉に合わせて自動的にウインドーガラスが下降、上昇する機構が付いています。そのためバッテリーがあがるとドアを閉めるときに車体とウインドーガラスが干渉するおそれがあります。その場合には、ガラスを内側に倒すように力を加えながらゆっくりと閉め、車体とガラスが当たらないように注意してください。

ヒューズを点検・交換するときは

ランプがつかないときや電気系統の装置が作動しないときは、ヒューズ切れが考えられます。

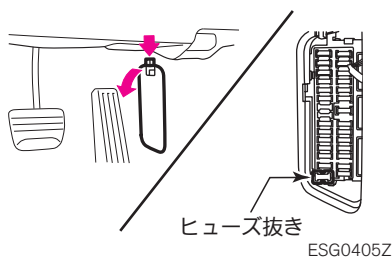
故障の状況から、関係するヒューズの位置を確認してください。

- この車には、スペアヒューズは付いていません。ヒューズについては、日産販売会社などでご購入ください。

■ヒューズボックスの位置

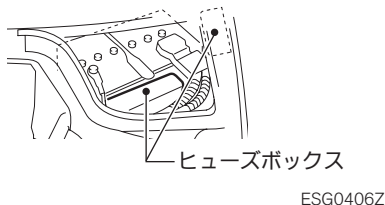
ヒューズボックスは運転席足元とエンジンルームにあります。

運転席足元



エンジンルーム

バッテリーの前側と右側にあります。



知識

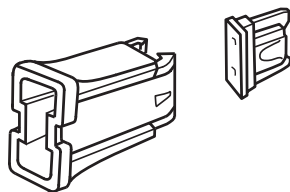
- エンジンルーム内のヒューズボックスは、バッテリーカバーの下にあります。
 ⓧバッテリーカバーの外しかた…P.302
 バッテリー右側のヒューズボックスは、カウルトップカバーを外さなければなりません。ヒューズを交換したいときは、日産販売会社にご相談ください。

■ヒューズの位置

- ヒューズボックスのふたに表示してあります。
- 車種により、付いていないヒューズがあります。

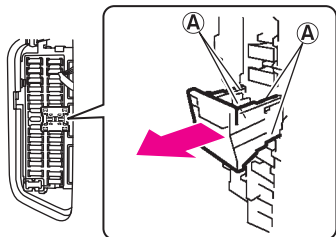
■ヒューズの交換のしかた

- ①電源ポジションをOFF又はLOCKにします。
- ②ヒューズボックスを開けます。
- ③ヒューズ抜きをヒューズに差し込んで引き抜き、ヒューズが切れていないか確認します。



🚗 アドバイス

- 下記のイラストのような部品が付いている場合は、その部品の中にもヒューズがあります。中のヒューズを点検・交換するときは、④を上下につまみながら矢印の方向に引き抜いてください。

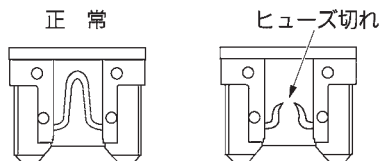


ZCE0563

🚗 アドバイス

- 交換してもヒューズが切れるときは、日産販売会社で点検を受けてください。
- ヒューズ抜きは、ヒューズに対して垂直に差し込み、引き抜いてください。
- ヒューズを交換したときは、確実に差し込まれていることを確認してください。

- ④ヒューズが切れているときは、同じ容量のヒューズと交換します。



TCE0058Z

⚠️ 警告

- 規定容量以外のヒューズや、ヒューズの代わりに針金、銀紙などは絶対に使わないでください。配線などが過熱、焼損し、火災につながるおそれがあります。

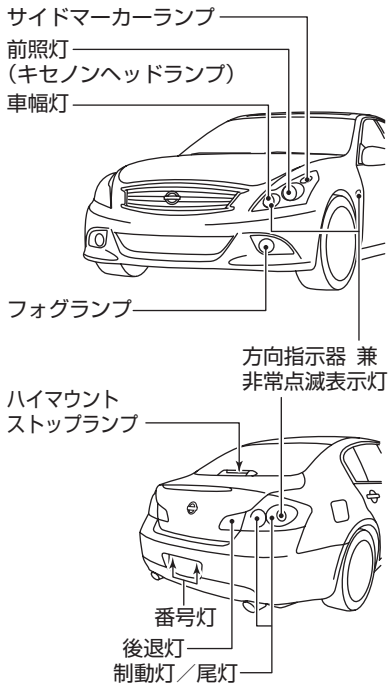
電球（バルブ）を交換するときは

外装ランプが点灯しないときは、バルブ切れが考えられます。バルブを点検し、切れているときは交換してください。

- バルブの交換作業が不慣れな方や部品の破損などが心配な方は、日産販売会社にご相談ください。

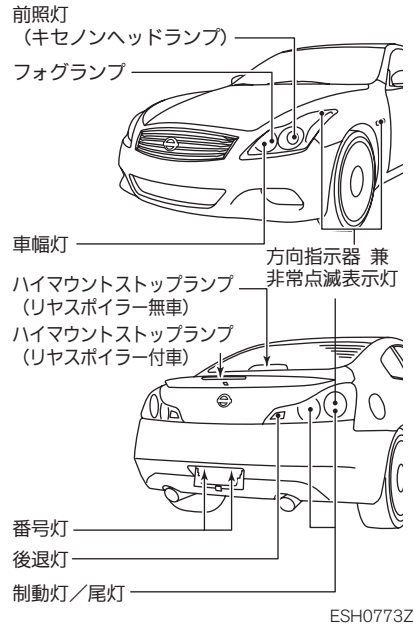
■外装ランプの位置

セダン



ZCE0391

クーペ



ESH0773Z

- 以下のバルブが点灯しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。
 - ・前照灯（キセノンヘッドランプ）
 - ・制動灯／尾灯
 - ・ハイマウントストップランプ
 - ・方向指示器兼非常点滅表示灯（側面）

⚠ 警告

- キセノンヘッドランプは点灯時高電圧になります。感電防止のため、ランプの脱着、バルブの交換は絶対に行わないでください。

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかたつ車との
あの上か
手な

万のとき

サービステータ

さくいん

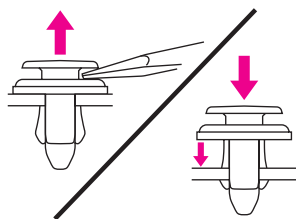
■クリップの脱着のしかた

バルブの交換作業をするときは、クリップを外し、内装などを脱着します。

以下の方法で、各クリップを脱着してください。

クリップA、B

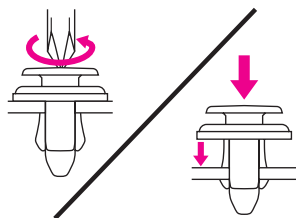
- 切り欠きにお手持ちの工具（マイナスドライバーなど）を差し込み、ロックを解除してから引き抜きます。
- 取り付けるときは、ロックが解除された状態で取り付け、指でロックを押し込みます。



ESG0457Z

クリップC

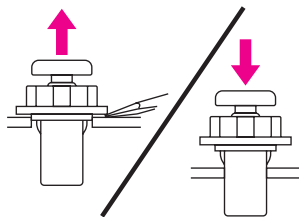
- プラスドライバーで、ロック部を反時計まわりに回してロックを解除してから引き抜きます。
- 取り付けるときは、ロックが解除された状態で取り付け、指でロックを押し込みます。



ESH0774Z

バンパーラバー

- バンパーラバーと取り付け面の間にお手持ちの工具（マイナスドライバーなど）に布などを当てて差し込み、引き抜きます。
- 取り付けるときは、そのまま押し込みます。

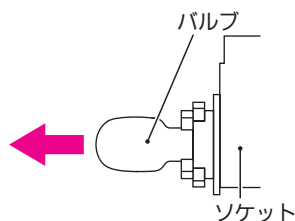


ESG0458Z

■バルブの外しかた

各バルブをソケットから外すときは、バルブを持ち、引き抜きます。

※フォグランプのバルブはソケットと一体のため、ソケットごと交換してください。



ESH0775Z

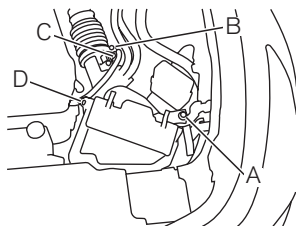
■エアクリーナーボックスの脱着のしかた

以下のバルブを交換するときは、エアクリーナーボックスや周辺の部品を外す必要があります。お手持ちの工具を使い、次の手順で脱着してください。

- ・フォグランプ（クーペ）
- ・方向指示器兼非常点滅表示灯（セダン前面）
- ・車幅灯

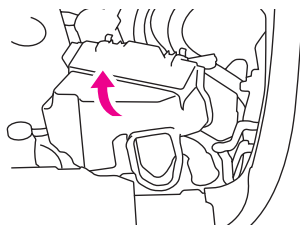
外しかた

- ①エアクリーナーボックスの取り付けボルトAを外し、インテークホースの取り付けバンドBを緩めます。
- ②コネクタCとクリップDを取り外します。



ESG0459Z

- ③インテークホースを外しながら、エアクリーナーボックスを上側に引き上げて外します。



ESG0460Z

- ④クーペは作業スペース確保するため、以下の部品を外します。

- ・運転席側または助手席側のバルブ交換によって外す部品が異なります。

＜運転席側＞

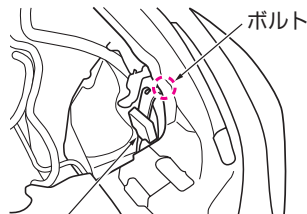
- ・クリップCを外してウォッシャーインレットを引き抜きます。



ESH0776Z

＜助手席側＞

- ・ボルトを外してエンジンルームブザーを外します。



エンジンルームブザー

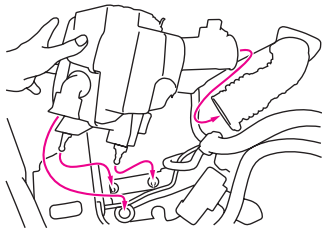
ESH0777Z

知識

- セダンでもスペースが狭く作業しにくい場合は、クーペ同様に外すと作業がしやすくなります。

付けかた

- ・ 取り外したときと逆の手順でウォッシャーインレットまたはエンジンルームブザーを取り付けてからエアクリーナーを取り付けます。



ESG0462Z

■バルブ交換のしかた

- 交換をする前にバッテリーの⊖端子を外してください。
- 指定された容量のバルブ（QP300）に交換してください。
- 交換したあとは、点灯することを確認してください。点灯しない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 注意

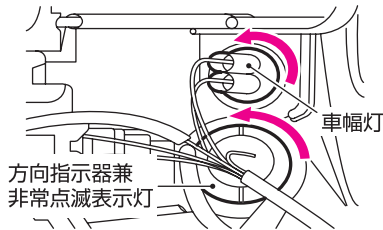
- バルブの交換は、エンジンルームやバルブが冷えた状態で行ってください。やけどをするおそれがあります。
- バルブ交換をするときは、軍手などを着用して作業してください。
- ステーなどの端で指や腕をケガしないように十分注意してください。

🚗 アドバイス

- 外した部品は確実に取り付けてください。水が入り故障の原因になるおそれがあります。
- バルブに油が付着したときは柔らかい布などでふき取ってください。また、素手でガラス部分に触れないでください。バルブの寿命が短くなったりバルブが破損するおそれがあります。
- ハロゲンヘッドランプのバルブは、バルブ内の圧力が高く、落としたりすると破損してガラスが飛び散ることがあります。取り扱いには十分注意してください。

セダン**車幅灯、方向指示器兼非常点滅表示灯（前面）**

- ①エアクリナーボックスを取り外します。（○P.277）
- ②車幅灯又は方向指示器兼非常点滅表示灯（前面）のソケットを反時計回りに回してから引き抜き、バルブを交換します。

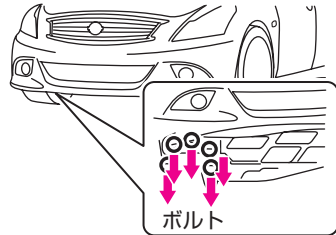


ZCE0399

- ③取り外したときと逆の手順でソケットとエアクリナーボックスを取り付けます。（○P.278）

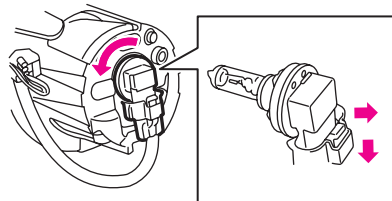
フォグランブ

- ①エンジンアンダーカバーのボルトを外します。



ZCE0388

- ②コネクターを外します。
- ③ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。



ZCE0389

- ④取り外したときと逆の手順で取り付けます。

目次

警告

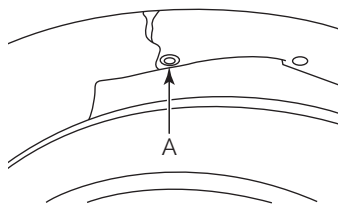
走行する前に

走行するとき

室内装備の
使用がた車と
の上手な
つかい万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

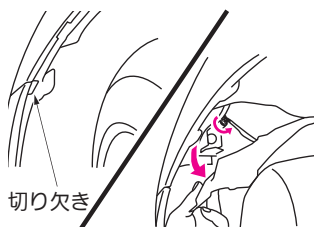
サイドマーカーランプ

- ①作業スペースを確保するために、作業する側と反対側にハンドルを切ります。
- ②フェンダー裏側のクリップAを外します。



ESG0463Z

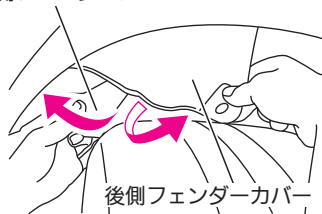
- ③切り欠きに指を入れてフェンダープロテクターをめくり、ソケットを反時計回りに回してから引き抜きバルブを交換します。



ESG0464Z

- ④取り外したときと逆の手順でソケットを取り付けます。
- ⑤後側のフェンダープロテクターをめくりながら、前側のフェンダープロテクターを取り付けクリップAを取り付けます。

前側フェンダーカバー

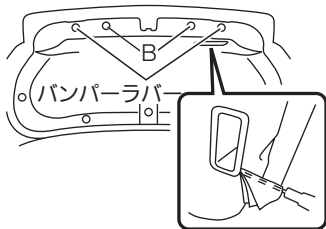


後側フェンダーカバー

ESG0465Z

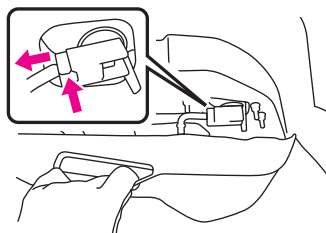
後退灯

- ①クリップBとバンパーラバーを外し、プルハンドルをお手持ちの工具（マイナスドライバー）に布などを当てて外します。



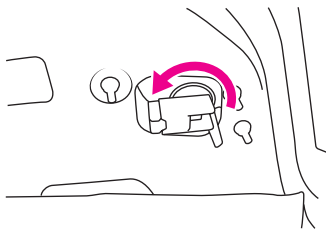
ESG0466Z

- ②トリムをめくり、コネクターを外します。



ESG0467Z

- ③ソケットを反時計回りに回してから引き抜き、バルブを交換します。

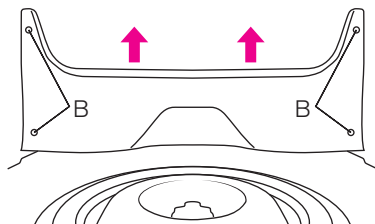


ESG0468Z

- ④取り外したときと逆の手順でコネクター、ソケット、トリム、プルハンドルを取り付けます。

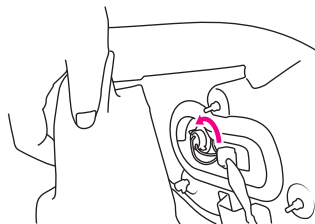
方向指示器兼非常点滅表示灯（後面）

- ①トランク内のボードと工具が収納されているボードを外します。
②クリップBを外し、トランク後ろ側のカバーを上側に引き上げて外します。



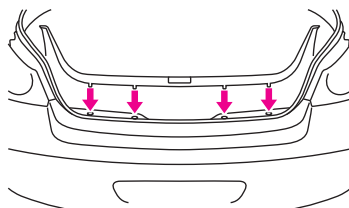
ESG0469Z

- ③トランクトリムをめくり、ソケットを反時計回りに回してから引き抜き、バルブを交換します。



ESG0470Z

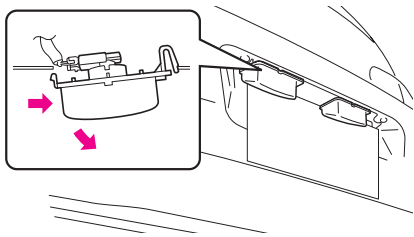
- ④取り外したときと逆の手順でソケットとトリム、トランク後ろ側のカバーを取り付けます。



ESG0471Z

番号灯

- ①番号灯のレンズを右側に押しなが
ら下に引き抜きます。



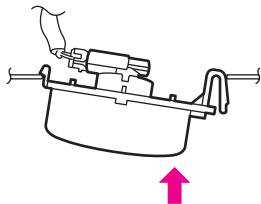
ESG0472Z

- ②ソケットを反時計回りに回してから
引き抜き、バルブを交換します。



ESG0473Z

- ③取り外したときと逆の手順でソ
ケットを取り付けます。
④レンズ左側を差し込んでから右側
を下から押し込み、レンズを取り
付けます。



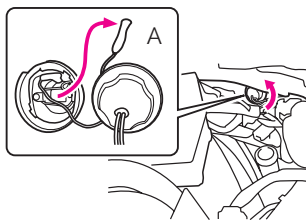
ESG0474Z

クーペ**フォグランプ、車幅灯（前面）**

- ①エアクリーナーボックスを取り外
します。（P.277）
②バルブを交換します。

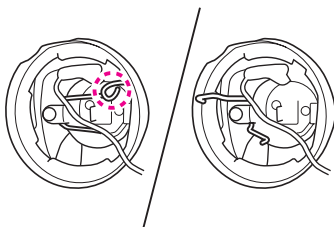
〈フォグランプ〉

- 1) カバーを反時計回りに回して外
し、端子Aを引き抜きます。



ESH0778Z

- 2) リテーニングスプリングを外
し、バルブを交換します。
・丸くなっている箇所を指で押
しながら下方向にずらすと
ロックが外れます。

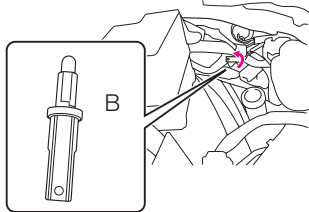


ESH0779Z

- 3) 取り外したときと逆の手順でリ
テーニングスプリングとカバー
を取り付けます。

〈車幅灯（前面）〉

- 1) ソケットBを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

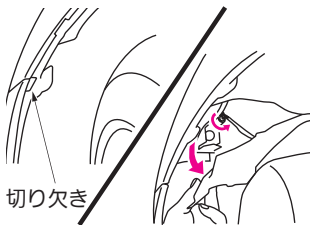


ESH0788Z

- 2) 取り外したときと逆の手順でソケットを取り付けます。
- ③取り外したときと逆の手順でエアクリナーボックスを取り付けます。（OP.278）

方向指示器兼非常点滅表示灯（前面）

- ①作業スペースを確保するために、作業する側と反対側にハンドルを切ります。
- ②切り欠きに指を入れてフェンダープロテクターをめくり、ソケットを反時計回りに回してから引き抜きバルブを交換します。

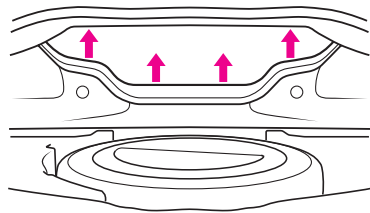


ESG0464Z

- ③取り外したときと逆の手順でソケットを取り付け、フェンダープロテクターを取り付けます。

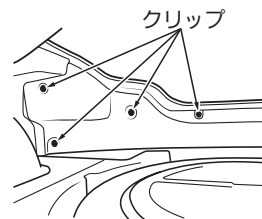
後退灯、方向指示器兼非常点滅表示灯（後面）

- ①トランク内のカーペットを取り外します。
- ②トランク後側のカバーを上側に引き上げて外します。



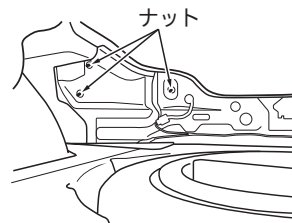
ESH0780Z

- ③クリップを外し、トランクトリムを外します。



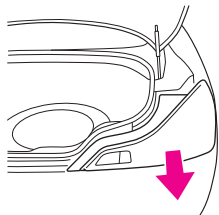
ESH0781Z

- ④ナットを外します。



ESH0782Z

- ⑤ランプを持ち、車両後方にまっすぐ引いて外します。

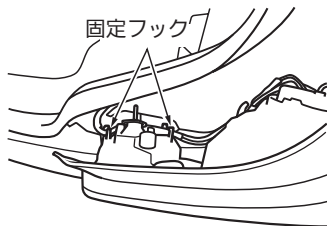


ESH0783Z

🚗 アドバイス

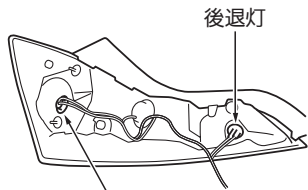
- ランプを外したとき、ランプ側についているパッキンが脱落しないように注意してください。パッキンがない状態でランプを取り付けると、トランク内に水が入るおそれがあります。

- ⑥ハーネスを固定フックから取り外します。



ESH0784Z

- ⑦ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。



方向指示器兼非常点滅表示灯

ESH0785Z

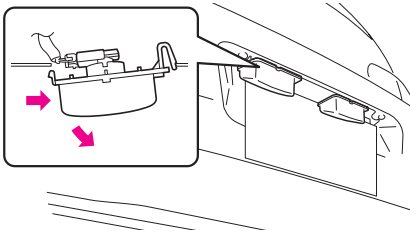
- ⑧取り外したときと逆の手順で取り付けます。

🚗 アドバイス

- レンズを固定するナットを締めすぎないように注意してください。締めすぎると、破損するおそれがあります。

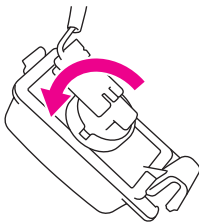
番号灯

- ①番号灯のレンズを右側に押しなが
ら下に引き抜きます。



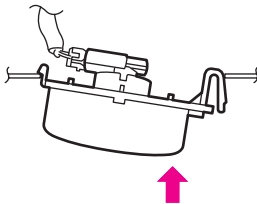
ESG0472Z

- ②ソケットを反時計回りに回してから
引き抜き、バルブを交換します。



ESG0473Z

- ③取り外したときと逆の手順でソ
ケットを取り付けます。
④レンズ左側を差し込んでから右側
を下から押し込み、レンズを取り
付けます。



ESG0474Z

工具・ジャッキについて

格納場所

※この車両には、スペアタイヤは搭載されていません。

工具、ジャッキ、タイヤパンク応急修理キットはトランクルームに格納されています。

⚠ 注意

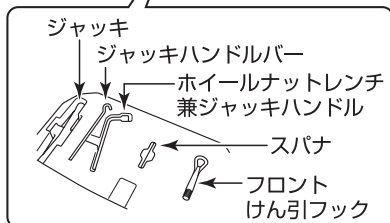
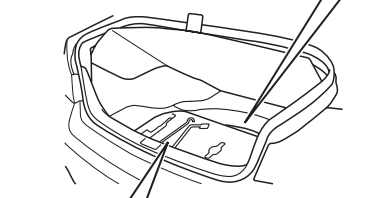
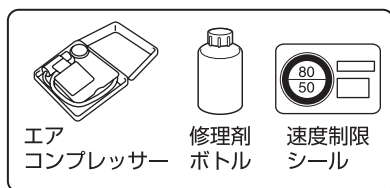
- 工具、ジャッキ、タイヤパンク応急修理キットを使ったあとは、元の場所に格納してください。車内に放置すると思わぬ事故につながるおそれがあります。

📖 知識

- 停止表示板（停止表示灯）、輪止めは標準で搭載されておりませんので必要に応じて準備してください。
- 工具の種類や発炎筒（○P.264）などは、万一のときに困らないようにあらかじめ位置を確認しておいてください。
- 修理剤ボトルには有効期限があります。期限が切れる前に日産販売会社でお買い求めください。
- 修理剤ボトルの有効期限は、ボトル上面のラベルに記載されています。（例：○○/○○○
○→月/年）
- タイヤパンク応急修理キットは、指定の格納場所に保管してください。

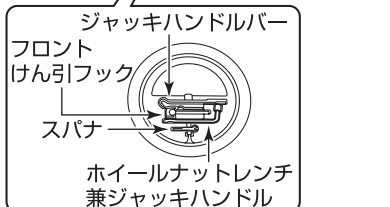
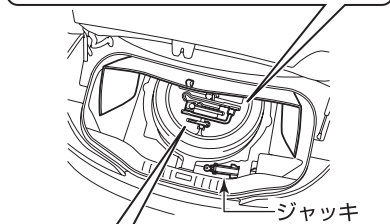
🔍タイヤ応急修理のしかた…P.290

セダン



ZCE0400

クーペ



ZCE0401

ジャッキアップのしかた

警告

- ジャッキアップしたときは絶対に車両の下に入らないでください。ジャッキが外れると、重大な傷害につながるおそれがあり非常に危険です。
- ジャッキアップ中は、エンジンを始動しないでください。車が発進し、重大な傷害につながるおそれがあります。

注意

- ジャッキを使うときは、次のことを必ず守ってください。
 - ・ ジャッキは必ず車載されたものを使い、他車のジャッキは使わないでください。また、車載されたジャッキは他車に使わないでください。
 - ・ ジャッキはタイヤ交換又はタイヤチェーンの脱着以外には使わないでください。
 - ・ 平坦で硬いところに駐車して作業してください。
 - ・ 使用前にパーキングブレーキをかけ、オートマチック車はセレクトレバーをPに、マニュアル車はシフトレバーをRにしてください。
 - ・ 輪止めなどで車を固定してください。
 - ・ ジャッキの上下に台やブロックなどを入れないでください。
 - ・ 人や荷物は必ず車から降ろしてください。

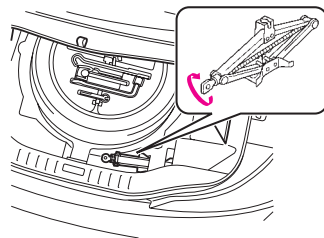
■ ジャッキの取り出しかた

セダン

- 工具が収納されているボードから取り出します。
- 格納するときは、取り出したときと逆の手順で格納します。

クーペ

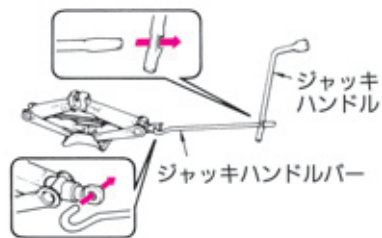
- ジャッキをゆるめて取り出します。
- 格納するときは、取り出したときと逆の手順で行い、ガタツキがなくなるまでしっかりと締め付けます。



ZCE0242

■ ジャッキハンドルのセットのしかた

- ジャッキにジャッキハンドルバーとジャッキハンドルをセットします。



TSC1849Z

アドバイス

- ジャッキハンドルバーは、確実にジャッキハンドルの穴に差し込んでください。

■ジャッキアップのしかた

交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平坦な硬い場所）に停車し、人や荷物を車から降ろします。

⚠ 注意

- やわらかい地面の上では行わないでください。ジャッキが倒れ、事故につながるおそれがあります。

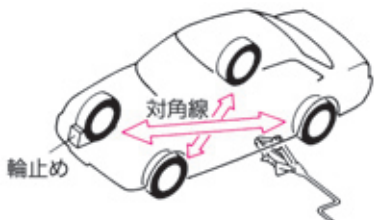
- ① パーキングブレーキをかけ、オートマチック車はセレクトレバーを **P** に、マニュアル車はシフトレバーを **R** にし、エンジンを止めます。



ESH0551Z

- ② ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤに輪止めをします。

- 輪止めは、前輪をジャッキアップするときは後輪の後ろ側、後輪をジャッキアップするときは前輪の前側に置きます。



TSC1851Z

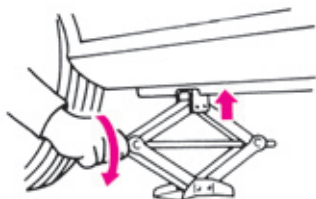
⚠ 注意

- やむを得ず傾斜地で作業する場合は、ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤの下り側に輪止めをし、車が動き出さないようにしてください。

📖 知識

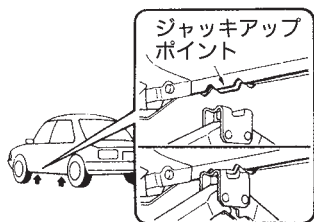
- 輪止めは標準で搭載されていませんので必要に応じて準備してください。なお、輪止めはタイヤを固定できる大きさの石、木片などで代用できます。

- ③ ジャッキを手で回し、ジャッキの溝がジャッキアップポイントの中央に入るまで上げます。



TSC0704Z

ジャッキアップポイント

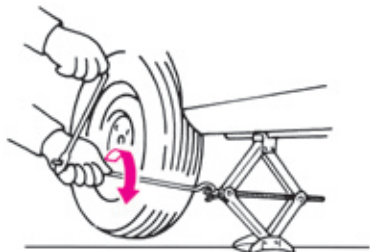


TCA0173Z

👉 アドバイス

- ジャッキアップポイント以外の所にはジャッキをかけないでください。車体に変形するおそれがあります。

- ④ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまで、ジャッキアップします。



TSC0706Z

⚠ 注意

- ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車と
つきあ
い上手
な万
一
の
と
きサー
ビス
テ
ー
タさ
く
い
ん

パンクしたときは

タイヤ応急修理のしかた

タイヤトレッド部（接地面）に刺さった釘やネジなどによる軽度のパンクは、タイヤパンク応急修理キットで応急修理できます。

しかし本キットは応急修理を目的としているため、修理後はすみやかに日産販売会社又は専門の修理業者で点検、恒久修理を行ってください。

●**○**タイヤパンク応急修理キットの格納場所…P.286

次の場合、応急修理はできませんので、日産販売会社又はJAFなどに連絡してください。

- ・修理剤の有効期限が切れている場合
- ・約6mm以上の切り傷や刺し傷がある場合
- ・タイヤサイド部が損傷を受けた場合
- ・ほとんど空気の抜けた状態で走行した場合
- ・タイヤがリムの外側、又は内側へ完全に外れている場合
- ・リムが破損している場合
- ・タイヤが2本以上パンクしている場合

⚠ 注意

修理キットについて

- 応急修理キットは、搭載車両専用です。他の車には使用しないでください。
- 応急修理キットは自動車用タイヤの空気充填や空気圧チェック以外で使用しないでください。
- 応急修理キットはDC12V専用です。他の電源での使用はできません。
- 水やほこりを避けて使用してください。
- 分解、改造などは絶対にしないでください。
- コンプレッサーに衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- お子さまが誤って手を触れないように注意してください。

修理剤について

- 飲むと健康に害があります。万一誤って飲んだ場合は、できるだけたくさん水を飲み、ただちに医師の診療を受けてください。
- 万一目や皮膚に付着した場合には、水でよく洗い流してください。それでも異常を感じたときは、医師の診療を受けてください。

■ 応急修理のしかた

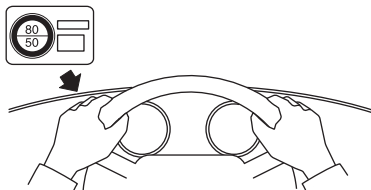
🚗 アドバイス

- タイヤに釘やネジが刺さっている場合は、抜かずにそのまま修理してください。

タイヤパンク応急修理キットを取り出すときは、トランクのフロアカーペットとその下のカバーを取り出します。

(クーペは、カバーの前側を持ち上げながら左側に寄せ、右端から取り出します。)

- ① コンプレッサーのカバーを開け、中にある速度制限シールをはがし、運転者のよく見えるところに貼ります。

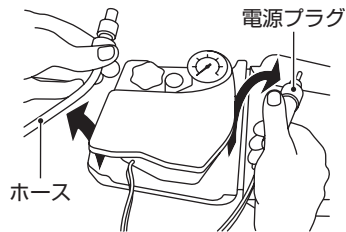


ZCE0342

⚠️ 注意

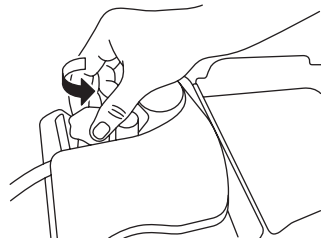
- ハンドルのセンターパッド部には速度制限シールを貼らないでください。SRSエアバッグが正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。また、警告灯やスピードメーターが見えなくなる位置にも貼らないでください。

- ② コンプレッサーからホースと電源プラグを取り出します。



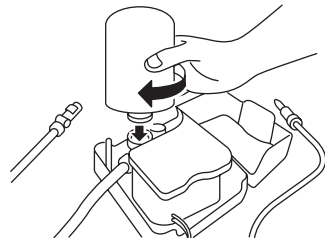
ZCE0343

- ③ コンプレッサーから、ボトルホルダーのキャップを外します。



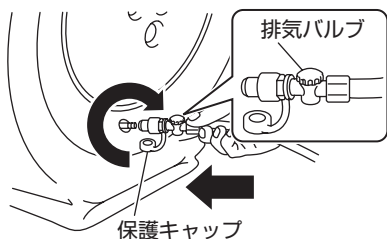
ZCE0344

- ④ 修理剤ボトルのキャップを外し、内ぶたをつけたままボトルホルダーに取り付けます。(ボトルホルダーにねじ込むと内ぶたが破れます。)



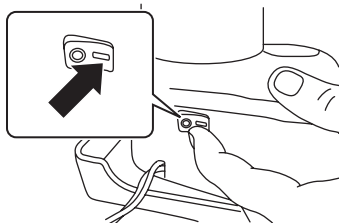
ZCE0345

- ⑤パンクしたタイヤのバルブからキャップを外します。
- ⑥ホース先端の保護キャップを外し、ホース（排気バルブが閉まっていることを確認してください）をパンクしたタイヤのバルブに確実にねじ込みます。



ZCE0346

- ⑦コンプレッサーのスイッチがOFF（「○」の位置）にあることを確認し、電源プラグを車内の電源ソケットに差し込みます。
- ⑧電源ポジションをAccにしてコンプレッサーのスイッチをON（「-」の位置）にし、タイヤを指定空気圧又は180kPa以上まで昇圧させます。
- この際、実際の空気圧が測れるようにコンプレッサーを一時停止して圧力計で測定してください。空気圧が高すぎる場合は、排気バルブを反時計回りに回して、空気を抜いてください。



ZCE0347

⚠ 注意

- ホースとタイヤの接続が不十分な場合、空気が漏れたり、修理剤が飛び散るおそれがあります。
- 破裂の危険があるので応急修理キット作動中は補修中のタイヤから離れてください。タイヤに亀裂や変形が発生している場合、ただちにコンプレッサーのスイッチを切り、修理を中止してください。
- バルブを介して修理剤を注入するため、圧力が600kPaに達することがありますが、異常ではありません。通常は、30秒ほどで下がります。

※タイヤの空気圧は運転席ドア開口部に表示、及び巻末のサービスデータに記載してあります。

🚗 アドバイス

- コンプレッサーは長時間使用すると故障につながるおそれがありますので、10分以上連続して作動させないでください。タイヤ空気圧を昇圧できない場合は修理できません。

10分以内に180kPaまで昇圧できない場合

10分以内に180kPaまで昇圧できない場合は、タイヤがひどい損傷を受けているおそれがあります。

この場合は、本修理キットで応急修理することができません。日産販売会社又はJAFなどに連絡してください。

●JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

- ⑨指定空気圧又は180kPa以上まで昇圧できたら、コンプレッサーのスイッチを切り、電源プラグを電源ソケットから抜きます。ホースをバルブからすばやく取り外し、ホースに保護キャップを取り付け、バルブにキャップを取り付けます。

🚗 アドバイス

- ボトル内に残った液剤がこぼれないように、ボトルはボトルホルダーにつけたままにしておいてください。

- ⑩修理剤をタイヤ内に広げるため、10分間又は3km程度走行してください。80km/h以下の速度で注意深く運転してください。

⚠ 注意

- 空気を入れたあとは、ホースの口金が発熱することがあります。やけどしないように注意してください。
- 走行するときは、低速で慎重に運転してください。特にカーブや旋回時には注意してください。

- ⑪走行後、再度コンプレッサーのスイッチがOFF（「○」の位置）にあることを確認し、コンプレッサーのホースをタイヤのバルブに取り付け、コンプレッサーに付属している空気圧計でタイヤ空気圧をチェックしてください。指定空気圧より低下していたら、再度指定空気圧まで昇圧してください。

⚠ 注意

- 空気圧が130kPa以下に低下したり、⑦～⑩の作業を繰り返しても空気圧が低下したりする場合は、本修理キットによる応急修理はできません。運転を中止して日産販売会社又はJAFなどのロードサービスに連絡してください。
- JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

- ⑫空気圧が低下していなければ、応急修理は完了です。すみやかに日産販売会社又は専門の修理業者まで慎重に運転してください。

アドバイス

- 応急修理後の恒久修理の際、パンク穴を発見できないために恒久修理できないことがあります。そのまま走行を続ける場合は、こまめに空気圧をチェックしてください。頻繁に空気圧の低下がみられるときは、日産販売会社又は修理業者で点検を受けてください。

知識

- 修理剤を使用したタイヤは、新しいタイヤに交換されることをおすすめします。
修理・再使用される場合は、専門の修理業者と相談してください。
- ホイールは付着した修理剤をふき取れば再使用できますが、バルブは新しいものと取り替えてください。
- 修理剤とホースは再使用できません。
使用後は新しい修理剤とホースをお求めください。
詳しくは日産販売会社にご相談ください。

事故がおきたときは

あわてずに次の処置をしてください。

1 続発事故の防止

他の交通の妨げにならないような安全な場所に車を移動させ、エンジンを止めます。

2 負傷者の救護

負傷者がいる場合は、医師・救急車が到着するまでの間、可能な応急手当を行います。

3 警察への届け出

事故が発生した場所、状況、負傷者や負傷の程度などを連絡します。

4 相手方の確認とメモ

相手方の氏名、住所、電話番号などを確認してメモします。
同時に事故状況もメモしておいてください。

5 販売会社と保険会社への連絡

ご購入された販売会社と加入の保険会社へ連絡をします。

目次

△
警告

走行する前に

走行するとき

使室内
装備の
いかたつ車と
あの上
か手な万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

